ダブルレバーパドル 共通取扱説明書

R14.05.22

この度は GHD キーをお買い上げ頂き誠に有難う御座いました

●このキーはエレキー用パドルです、エレキーとして使うには別にキーヤー(符号発生器)が必要です(最近のリグには殆ど内蔵されています)、リグに内蔵されていない時や使い勝手を良くするには　弊社のメモリーキーヤー GK509A の使用をお勧め致します

●このキーはツマミの同時抑えにより　短点、長点の交互の連続符号を出すことが出来ます、このようなキーをスクイズキーとかアイアンピックキー等とも言います

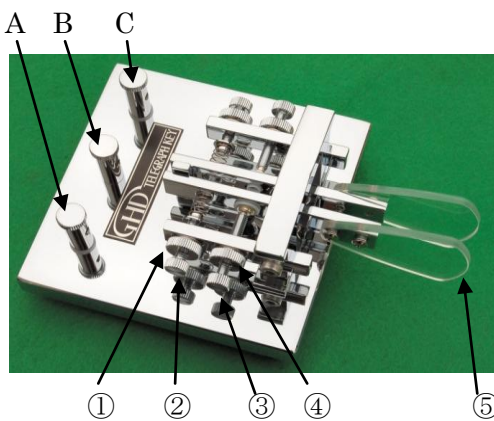
(このスクイズ操作については弊社のホームページの動画のモールス通信入門の"送信練習"　をご覧下さい)

●接点のお手入れ

このキーには銀接点が使用されています、銀は経年変化により黒ずみますが使用に問題は有りません、
接触不良によるミス符号が気になるときは接点と接点の間に紙を挟み軽くツマミを押して
紙をゆっくりと引き抜いて下さい、絶対にヤスリは使用しないで下さい

●ダブルレバーパドルの調整法

A　B　C

①　②　③　④　⑤

(機種により写真と異なります、DX タイプは接点とバネの位置が逆です)

1　ツマミ⑤を左から右に押したときにツマミの先端(オペレーターの体に近い方)が
　約 1 ミリ動くように、ナット④を緩めて、ネジ③で調整します

2　この時のバネ圧の調整をナット①を緩めて、ネジ②で調整します

3　右側のメカも同様に調整します

4　各調整が終わりましたら各ナットを締めます

(尚　上記 1 のツマミ先端の動く距離やバネ圧はご自分の好みにより変えて頂いて結構です)

●リグとの接続方法

通常の右手操作の時は
親指で短点(ドット)、人差し指で長点(ダッシュ)になります
端子 A が短点、端子 C が長点、端子 B がアース(グランド)になります

●リグのキー端子について

リグのキー端子に使うプラグはリグによりプラグの種類と接続が違う事が有ります
詳しくはリグの取扱説明書をご覧下さい

株式会社 GHD キー

981-3326　宮城県黒川郡富谷町明石字下向田 24-14

Tel 022-779-0681　　Fax022-779-0682